

# 学習者主体の学びの実現

## —課題とその克服—

2月21日 土 13:00 受付開始

参加費無料

ハイフレックス開催

(対面・オンライン併用)

埼玉大学総合研究棟1号館

シアター教室

13:20 オープニング

13:30 学びに火をつける教師になる  
—そのための理論と具体策—

手島 利夫 ESD, SDGs推進研究室 室長

14:20 休憩 (5分)

14:25 AI時代の授業改善「対立を超えよ」  
—合意形成を図るワークショップの作り方—

辻本 昭彦 法政大学 教授

15:15 休憩 (15分)

15:30 質疑応答

16:30 クロージング

手島氏のコメント：「調べ学習なんて主体的な学びじゃないぜ！」日本に数校しかなかったユネスコスクールに参加してから20年、本物の学び・あるべき学校教育の姿を現の先生方と実践を通じて創ってきた手島利夫が語ります。「子どもの学びに火をつけられる実力ある教師を育てます。学びを通じて子どもと信頼し合える教育者をひとりでも増やしたい。」

辻本氏からのコメント：拙著「枠を超えよ」は自己肯定感なくして主体性は生まれないという学びのエッセイでした。その主体性はどこに向かうか？学習、進路、自己の在り方など内なる自分へ（志向性:認知や構成に向かう）一方、「対立を乗り越え、いかに合意形成を図るか」という外なる社会へ（外向性:社会や言語的実践）の問い。他者との関わりの中で、生成AIを活用しながら、学習者の主体性を促すワークショップ授業の在り方と実践を紹介します。



法政大学  
教授 辻本 昭彦



ESD, SDGs推進研究室  
室長 手島 利夫



司会 埼玉大学教育学部  
教授 中島 雅子

### 【お問い合わせ】

埼玉大学教育学部 中島雅子研究室

研究室HPのお問い合わせフォームからお願い致します。

<https://sites.google.com/view/nakajimalab/>

主催: OPPA論研究会

後援: 埼玉県教育委員会

山梨県教育委員会

さいたま市教育委員会

埼玉大学

申し込み  
はこちら



# OPPA論とは

OPPA論は「たった一枚の紙に何ができるか、そこに挑戦したい」という強い思いから出発した教育論です。学習者に学習前・中・後の「学習履歴」の最重要点を一枚の用紙に記録させ学習全体を「自己評価」させるとともに、そこから得られた情報を基にして学習や授業を改善し、教育方法を高めるための理論、方法を指します。  
(堀・中島、2022)



堀哲夫監修, 中島雅子編著  
シリーズ『OPPAでつくる授業』  
東洋館出版社より絶賛発売中!

## 講演者・司会者紹介



法政大学教授 辻本 昭彦

都内公立中学校を定年退職後、法政大学理工学部の兼任講師、生命科学部の准教授を経て現職に至る。専門は教科教育学(教育実践分野)。担当の教職課程では、サイエンスコミュニケーション能力の育成や、専門性の高い理科教師の養成を目指している。また、日本各地で授業づくりの研修会などの講師を務め、これからの理科教育の魅力を提案している。主な著書「枠を超えよ」東洋館出版(2024)一般社団法人日本理科教育学会『理科の教育』元編集委員、東京書籍中学校理科教科書編集委員、東京教育研究所主任研究員、武蔵野市社会教育委員会副議長などを務める。趣味は登山、読書、仏像鑑賞など。



E S D, S D G s 推進研究室 手島 利夫

江東区立東雲小学校長、江東区立八名川小学校長としてユネスコスクールに参画し、両校をユネスコスクール・E S D大賞の受賞校とする。2007年以来2018年まで内閣府E S D円卓会議委員を務め、持続可能な開発のための教育(E S D)の普及・拡大に努める。2015年、博報児童教育振興会より教育活性化部門で博報賞を個人受賞。2017年、八名川小学校が第一回ジャパンS D G sアワード特別賞を受賞。2018年、ユネスコスクール/E S D推進功労賞・日本ユネスコ国内委員会会長賞を個人受賞。2018年退職し、「E S D・S D G sを推進する手島利夫の研究室」を開設。著書は『未来をつくる教育ESDのすすめ』日本標準(共著)、『学校発・ESDのすすめ』教育出版(単著)他多数。現在は教育委員会や大学等の関係機関主催の教員研修会や、幼小中から高等学校での講演や授業提供などに取り組むとともに、国内外の約1900名に向けた不定期の教育情報メールマガジン「E S D G s通信」を発信中。



埼玉大学教育学部教授 中島 雅子

2007年 山梨大学大学院教育学研究科修士課程修了 修士(教育学)  
2011年 京都大学大学院教育学研究科修士課程修了 修士(教育学)  
2015年 兵庫教育大学大学院連合学校教育研究科博士課程修了 博士(学校教育学)  
OPPA論研究会の代表を務める。専門は、教育方法学(教育評価論)。特に自己評価を中心に「資質・能力の育成とその評価」、「学習・授業改善」、「教員養成・教師教育」などについて研究しています。主な著書に『自己評価による授業改善-OPPAを活用して-』(単著)、『一枚ポートフォリオ評価論OPPAでつくる授業-子どもと教師を幸せにする一枚の紙-』(編著)『一枚ポートフォリオ評価論でつくる授業 小学校編』(編著)、以上東洋館出版社、など。

## 会場案内

### 東京駅から

JR京浜東北線(快速35分)北浦和駅西口  
北浦和駅西口からバス(埼玉大学行き 約15分)

### 新宿駅から

JR埼京線(34分)南与野駅西口  
南与野駅西口、または南与野駅北入口からバス(埼玉大学行き 約10分)

※ 交通状況により到着時間に遅れが生じる場合があります。ご了承ください。

